

## 1. 2019 年度秋期全国大会のお知らせ

### **11月9日(土)～10日(日) 京都大学吉田キャンパス**

#### **大会テーマ：ISAGA50 周年・JASAG30 周年に向けて： シミュレーション&ゲーミングの過去と未来**

##### 大会概要

JASAG は 30 周年を迎え、ISAGA も 50 周年を迎えます。そこで本年度は春期大会と同じテーマとして秋期大会を開催します。これまでも京都では、京都大学や立命館大学で JASAG の全国大会を開催し、また ISAGA の世界大会も 1991 年と 2015 年と 2 回開催してきました。これらの過去の経緯を踏まえ、JASAG が 30 周年を迎える節目となる大会を京都で開催することになり大変嬉しく思っております。なお、今年ワルシャワで開催された ISAGA50 周年記念大会テーマは「SIMULATION&GAMING THROUGH TIMES AND ACROSS DISCIPLINES. PAST AND FUTURE, HERITAGE AND PROGRESS」でした。

大会組織委員長 松井 啓之 (京都大学)

jasag2019@gsm.kyoto-u.ac.jp

##### 重要日程

- 企画セッション・一般発表申込：2019 年 9 月 9 日 (月) ～9 月 21 日 (金)
- 採択通知(企画セッション・一般発表)：2019 年 9 月 24 日 (月)
- 原稿締切：2019 年 10 月 11 日 (金) ■

##### 会場案内

- 京都大学吉田キャンパス (法経東館) 受付：法経東館 1 階。
- 本部構内 ([http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_y/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/)) の 5 番建物
- 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 <https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/access/>
- JR 京都駅よりバスまたは京阪電鉄「出町柳」駅下車徒歩 10 分
- JR 京都駅より京都市営バス (206、17、京大快速) 百万遍もしくは京大正門前下車
- 阪急四条河原町駅より京都市営バス (3、17、201) 百万遍もしくは京大正門前下車

## 2. 『シミュレーション&ゲーミング』特集号の論文募集

すでにメールニュースでご案内しているとおり、以下のとおり論文が募集されています。

### 『社会問題に関する政策形成と評価のシミュレーション&ゲーミング』

編集担当:白鳥 令

原稿締切:2019年9月30日

原稿の長さと同様:JASAG 学会誌投稿規定に従う

(<ftp.jasag.org/journal/toukou.pdf> を参考にしてください)

問い合わせ先:メール rei@ipsj-tokyo.org

#### この特集号の意図と内容

JASAG は、本年度で設立 30 周年を迎えますが、これ迄、農業政策、福祉政策、からエネルギー政策や外交政策まで、広く社会問題の政策形成から評価までを扱う特集号を出したことはありません。ソロソロこの辺で将来に向かって、政策形成から評価までの過程における、シミュレーション&ゲーミング技法適用の成果と可能性を示す特集号を、学会誌として公刊するのも意味のあることだと思います。これが、本特集号を提案する意図です。

社会問題解決の政策形成過程を見ますと、インプットサイドにある人々のニーズや社会問題解決の要請を発端として、それを増幅し集約し政策にまとめ上げ、この政策を議会等政治的な機関を通すことで権威付けをして公的なものとし、アウトプットサイドで公的な権威と組織および資源を使って実施することになります。この過程のどの部分でも、シミュレーション&ゲーミングの技法は使うことが出来ます。さらに、実施の結果の評価の際にも、また、ステークホルダーとしての市民の教育面でも、シミュレーション&ゲーミングの技法は有効です。

インプットサイドの市民感情や社会に存在する利益は相互対立的である場合が多く、これを単純に量的な統合やシミュレーションによる総合利益最大化の論理で解決へと持ち込むことは不可能です。ゲーミングの相互作用の中で、市民や対立する利益集団の間に「決定には負けても納得する」合意が形成されるのでしょう。これで初めて、合意の上に成立する公的な権威が確立するのだと思います。

このような、シミュレーションとゲーミングを結んだ技法の効果を示す実験結果や論文を、この特集号に多数掲載出来ればと考えています。テーマはどんなものでも、また、実験途中のものでも結構ですから、一度、編集委員会に投稿をしてみてください。

### 3. 研究部会一覧

今年度、学術委員会による審査を経て、以下の表の研究部会が設置されて年間10万円の釣果研究活動費補助が行われており、どの研究部会に対しても、会員であればどなたでも参加できます。個々の研究部会の活動についても今後紹介していく予定です。

課題別研究部会名／地域別研究部会	主査	所属	期間
ビジネスシミュレーション研究部会	白井 宏明	放送大学	H30-H31
シリアスゲーム研究部会	井門 正美	北海道教育大学	H30-H31
地域づくりゲーミング評価研究部会	小山田 晋	東北大学	H30-H31
地域に根差したアナログゲーム研究会	金子 友海	北海道科学大学	R1-R2
ゲーミング技術移転研究部会	浜田 良樹	旭川工業高等専門学校	R1-R2
対話的教授手法研究会	吉川 肇子	慶応義塾大学	R1-R2
ヒューマン・ベース政策過程ゲーミング・シミュレーション研究会	近藤 敦	立命館大学	R1-R2
社会&ビジネスゲーム研究部会	中野 冠	慶應義塾大学	R1-R2
経済・法教育のためのゲーミング研究部会	吉田 昌幸	上越教育大学	H30-H31
グローバルヒストリーSG 研究部会	佐々木 陽子	南山大学	H30-H31

### 4. シミュレーション&ゲーミングに関する研究助成の公募

メールニュースでお知らせしてあるとおり、シミュレーション&ゲーミングに関する研究助成の公募について、改めてご案内いたします。

#### ①科学技術融合振興財団

<http://www.fost.or.jp/subsidies.html>

<研究助成>

課題A：シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究

課題B：①情報技術、ネットワーク技術を応用したシミュレーション&ゲーミングによる学習用ソフトウェアの試作(学習用ソフトウェアを通じて行う青少年科学技術啓発活動) ②社会に役立つシリアスゲームの調査研究

<補助金>

シミュレーション&ゲーミングの先進的独創的な手法の研究

応募締切日 2019年10月15日(火) 当日消印有効

## 中山隼雄科学技術文化財団

<http://www.nakayama-zaidan.or.jp/activity-grant.html>

<研究助成>

助成研究 A ゲーム分野の研究

① 重点研究：

「サステナビリティにつながるゲーム」

② 基礎的・基盤的研究：

「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」

「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」

助成研究 B 「人間と遊び」に関する研究

「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究」

<国際交流（1回目）遊び・ゲーム等に関する国際会議等の活動>

「応募者が遊び・ゲーム等に関する国際会議に「参加」する費用」

応募締切日 2019年10月15日（火）

## 5. FOST（公益財団法人 科学技術融合振興財団）25周年に関わる記念講演会

メールニュースでお知らせしているとおり、FOST25周年の記念講演会（テーマ：ゲームとAI）が開始されます。詳しい内容と申し込み方法については9月11日配信のメールニュースをご参照ください（申込書が添付されています）。

日時：2019年11月21日（木）15:00～17:20（14:30受付開始）

場所：明治記念館 2階「蓬莱の間」 東京都港区元赤坂2-2-23

## 6. JASAG 会員数(2019年9月10日現在)

会 員 種 別	会 員 数	会 員 種 別	会 員 数
名 誉 会 員	2名	機 関 会 員	2機関
フ ェ ロ ー 会 員	3名	法 人 会 員	0社
正 会 員	232名	特 別 賛 助 会 員	2機関
学 生 会 員	37名	会 員 総 数	274名+4団体

## 7. 第7期理事・監事と運営体制

第7期の理事・幹事、運営体制は次のとおりです。（2019年6月1日～2021年5月31日）  
理事

荒井祐介，市川新，市川学，井門正美，襟川陽一，大沼進，鐘ヶ江秀彦，兼田敏之，北梶陽子，吉川肇子，小林重人，在間敬子，坂元章，白鳥令，白井宏明，杉浦淳吉，田名部元成，出口弘，豊田祐輔，浜田良樹，菱山玲子，松井啓之，松田稔樹(以上23名)

## 監事

梶秀樹, 玉田和恵

## 運営体制 ☆理事でない正会員

### 会長

鐘ヶ江秀彦

### 副会長

松井啓之

吉川肇子

浜田良樹

大沼進

### 学術委員会

委員長：浜田良樹

副委員長：金子友海☆

委員：小林重人、在間敬子、吉田昌幸☆、  
小山田晋（兼幹事）☆

幹事：亀山裕樹☆

### 学会誌編集委員会

委員長：大沼進

副委員長：菱山玲子

委員：在間敬子、鈴木研悟☆、中村美枝子☆、  
松田稔樹

幹事：北梶陽子

### 運営委員会

委員長：松井啓之

副委員長：荒井祐介

委員：市川学

幹事：豊田祐輔

### 広報委員会

委員長：杉浦淳吉

副委員長：渋谷明子☆

(広報委員会 続き)

委員：佐藤みずほ☆、田名部元成

幹事：小山田晋☆

### 表彰委員会

委員長：出口弘

委員：井門正美、襟川陽一、兼田敏之

幹事：豊田祐輔

### フェロー選考委員会

委員長：白鳥令

委員：市川新、襟川陽一

幹事：豊田祐輔

### 国際学術・ISAGA50周年特別タスク・フォース

委員長：吉川肇子

副委員長：土谷茂久☆

幹事：豊田祐輔

### 中長期課題対策タスク・フォース

委員長：田名部元成

副委員長：荒井祐介

委員：坂元章、杉浦淳吉、北梶陽子（兼幹事）

### 事務局

事務局長：豊田祐輔

事務担当：小山田晋☆、亀山裕樹☆、  
北梶陽子

### その他

学術会議担当 坂元章

横幹連合担当 白井宏明

---

NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター (2019年9月13日発行)

編集広報委員会杉浦淳吉

発行 NPO 法人日本シミュレーション&  
ゲーミング学会

JASAG ホームページ：<http://www.jasag.org/>

JASAG 全般に関するご意見・質問等：

[secretary@jasag.org](mailto:secretary@jasag.org)

NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会事務センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

Tel.(03)5389-6278 Fax.(03)3368-2822

担当：近松 ([jasag-post@bunken.co.jp](mailto:jasag-post@bunken.co.jp))

---